警察受付、文化庁認定、教育委員会発行、銃砲刀剣類登録証付

本物！日本刀10万円より!!

更新日／令和6年7月25日(木) 第75版

東京都公安委員会許可 第305588900684号・美術商(古物商鑑札)
(財)日本美術刀剣保存協会(略称 日刀保)・全国刀剣商業協同組合(略称 全刀商)
共に内閣総理大臣認可団体・全刀商認定 刀剣評価鑑定士資格保有

凡例：A 白鞘刀。B 拵付刀。C 軍刀。D 白鞘脇差。E 拵付脇差。
F 短刀、お守り刀、やり、なぎなた など。

無料カタログ進呈中

下のハガキを切り取り、使用済みのハガキなどに貼ってご投函ください。
FAXもこのハガキをご利用下さい。

A4判、オールカラー、200振以上掲載。申込は下のハガキなどで。

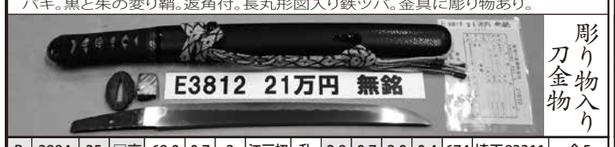
刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
F 3928	10	兼先	27.7	0.3	1	室町末	乱	2.7	0.8	1.6	0.4	273	東京296114	平18

さび、刃こぼれなし。平造。板目流れて柾がかる。互の目乱れ続く。刃上がり栗尻。右上がりヤスリ目。銅ハバキ。「作州住兼先」。津山藩（岡山県）藩主の御抱刀工。

兼先

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
E 3812	21	無銘	30.5	0.2	1	室町末	乱	3.1	0.7	1.8	0.5	285	徳島27670	平10

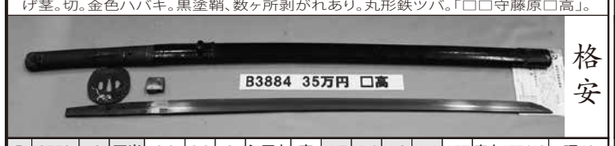
さび、刃こぼれなし。平造。板目詰む。互の目乱れ。大切先。生茎。栗尻。銀着せハバキ。黒と朱の変り鞘。返角付。長丸形図入り鉄ツバ。金具に彫り物あり。



彫り物入り刀金物

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
B 3884	35	□高	69.0	0.7	2	江戸初	乱	2.9	0.7	2.0	0.4	674	埼玉83311	令5

さび、刃こぼれなし。鎬造、庵棟。ふくら小杢目肌。互の目乱れ続く。中切先。摺り上げ茎。切。金色ハバキ。黒塗鞘、数ヶ所剝がれあり。丸形鉄ツバ。「□□守藤原□高」。



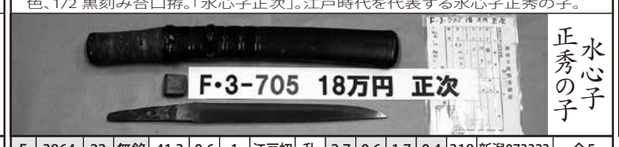
格安

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
F 3750	12	正光	9.0	0.0	3	江戸末	直	1.7	1.6	1.3	1.4	157	東京177619	昭48

本正三角槍。柾鍛え。直刃。茎より切先まで 50.5cm。三面肌全てに朱漆塗棒樋 3.1cm。白鞘全長 63.5cm。銘「藤原正光作」。正三角槍は現存少なく貴重。

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
F 3-705	18	正次	19.9	0	1	幕末	直	2.2	0.6	1.2	0.3	110	長野91167	平30

さび、刃こぼれなし。平造。柾目肌。直刃。小切先。生茎。栗尻。銅ハバキ。1/2 朱色、1/2 黒刻み合口拵。「永心子正次」。江戸時代を代表する永心子正秀の子。



水心子正秀の子

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
E 3864	22	無銘	41.3	0.6	1	江戸初	乱	2.7	0.6	1.7	0.4	318	新潟073323	令5

さび、刃こぼれなし。板目詰む。互の目乱れる。小切先。生茎。栗尻。銀着せ二重ハバキ。黒石目鞘。丸形鉄ツバ。「相模守友常」銘入り小柄。戦国武将図の頭と縁。

刀身の価値は素らた、刃文、地鉄の美で決まる

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
B 3-498	53	兼達	65.6	2.0	1	昭和	乱	3.2	0.9	2.2	0.6	714	大阪55392	昭43

さび、刃こぼれなし。無地肌。互の目に丁字乱れ。両面棒樋掻き流し。金色ハバキ。黒色塗鞘。丸形透かしツバ。下緒付。「兼松兼達作」。室町時代より続く刀匠。

昭和

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
D 3891	17	行長	43.5	1.3	1	江戸初	乱	2.9	0.6	1.8	0.4	340	兵庫115226	平14

さび、刃こぼれなし。鎬造、庵棟。板目に杢目交じり。互の目乱れ続く。小切先。生茎。栗尻。銅台付きハバキ。「豊州高田住行長」。

武州高田住行長

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
B 3-409	88	兼先	66.3	2.0	1	江戸初	直	3.1	0.7	2.2	0.5	630	福岡6389	昭26

さび、刃こぼれなし。杢目肌。直刃。生茎。栗尻。銅ハバキ。前衛作品を思わせる幾何学的な変わり鞘。丸形透かし鉄ツバ。「因州藤原兼先（新刀）」。**日刀保 保存鑑定書**。

この広告の刀の大画像を見るには

●パソコンの場合

1.インターネットの検索欄に“中野古銭”と入力。2.『本物の日本刀販売：株式会社中野古銭』をクリック。3.社名下の検索欄に刀番入力。例として上の刀B・3-409はB3409と入力。4.出てきた小画像クリック。5.中画像と詳細が出る。6.その中画像をさらにクリック、大画像が出る。右上の：（もしくは…）からズームの＋で拡大すると、刃文や地鉄が見える。

●スマホの場合＜ハガキの二次元コード使用＞

スマホで二次元コードをかざす。当社のホームページが出る。以下パソコンと同様。拡大は両方の指で画面を開く。

○**操作方法のわからない方**は、画面を見ながら電話をください。パソコンやスマホが苦手な方は刀番をお知らせくだされば、大画像のプリントをお送りします。

申込み 刀などの商品の申込は、電話、右のハガキ、FAX（ハガキ、FAX共通の申込書）、パソコン又はスマホでメールを下さい。佐川急便（e−コレクト）で、代金引換えにて数日で着。分割払いあり。または前金で、西京信用金庫 大泉支店 普通0967466 (株)中野古銭 に振り込んで下さい。入金確認次第発送します。

全て消費税込みの価格、1万円未満は送料・梱包料1,000円、1万円以上は無料。**8日以内返品可（返送料はお客様負担）**。

当社は全5段広告と1面（全15段）広告の二本立ての広告展開をしております。1面広告は下に48振の刀を掲載してます。刀は一品物のため**第1希望、第2希望、第3希望まで記入**して下さい。お客様の個人情報は商品発送や案内以外利用しません。

教育委員会に提出する、お買上刀の所有者変更届は、当社が代行。出来がよく、芸術性が高く、後世に保存する価値ある日本刀は、日刀保［(財)日本美術刀剣保存協会の略称］が鑑定書を発行。保存刀剣鑑定書（2.5万円）特別保存刀剣鑑定書（3.5万円）、重要刀剣鑑定書（22万円）（ ）内の数字は、税込審査料。その書がない刀でも、良い刀は多数あり。

○登録証のある日本刀、金貨、銀貨などの金銀製品買い入れます。

キリトリ線

郵便はがき

料金受取人払郵便

練馬局承認 666

差出有効期間 令和7年4月30日まで（切手不要）

〒176-8790

東京都練馬区練馬3-23-5 第一ヤスノビル

(株)中野古銭 埼玉2606係 行

TEL 03-3948-0068 FAX 03-3948-5103

中野古銭 検索

URL：n-kosen.com

メール：yasuno@n-kosen.com

●有効期限後も切手を貼らずに投函可。着払いで当社負担。●

氏名	フリガナ	生年月日	大・昭・平 年 月 日（ 歳）
住所	〒		
携帯電話	− −	ご自宅電話	− −

日本刀注文の方			
記入例	B 3714	53万円	正秀
第1希望			
第2希望			
第3希望			

日本刀以外注文の方		
記入例	江戸古金銀セット	16,500円
商品名1		
商品名2		

日本刀カタログのみ注文の方は、右の枠内に○印をしてください。▶

当社への苦情、ご希望、購入予定商品など思いつくままご記入ください。

キリトリ線

スマホ で二次元コードから当社のホームページへ。表示されているメインメニューをタップ。刀以外の商品をタップ。高額ツバ約80枚・根付・歩兵銃・財務省放出金貨などの古銭、刀小道具、中野古銭額、その他骨董品満載。模擬刀もあり。

パソコン では検索欄に中野古銭と入力し公式ホームページより刀以外の商品をクリック。

つば 幕末以前、刀と同一の材料と技術で制作。一万円均一、材質、絵柄、大きさは当社一任。

江戸 古金銀セット 1万6千5百円。天保二朱金と嘉永一朱銀。本物目釘抜、打粉、丁字油、綿入れ、拭紙、桐箱入り、各一点2千2百円。縦18横10高6cm

刀手入 5点セット 6千6百円。

5階建 自社ビル1階ショールームで刀を手に取って鑑賞できます。創業1972年(昭49)。10時～16時。土日祝休日。都営大江戸線豊島園駅下車3分。西武池袋線練馬駅下車8分。各駅前交番に当社地図あり。来店前に電話ください。

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
F 3752	10	無銘	19.8	0.0	0	室町末	直	2.1	0.9	1.7	0.6	201	東京296408	平19

三角山槍。鍛割れ有。直刃文。茎より切先まで 38.5cm。裏、朱漆塗樋 8.5cm。黒色岩肌鞘 28.5cm。柄なし。戦国時代の主な武器は日本刀ではなく槍だった。

槍とは長い柄の先に鋭利な刃物を着装した道具

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
F 3778	13	無銘	12.9	—	1	室町末	直	1.6	1.0	0.8	0.4	110	東京184820	昭49

三角槍。さび、刃こぼれなし。板目肌。直刃。茎から切先まで 25cm。研ぎ立てのように美しい。白鞘全長 62.2cm。作り立てのような白鞘。

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
F 3774	21	無銘	28.6	0.0	2	室町末	直	2.6	0.6	1.7	0.3	192	北海道39329	令2

さび、刃こぼれなし。平造。板目流れる。直刃。生茎。栗尻。銀祐乗ハバキ。黒石目小さ刀拵。長丸形鉄ツバ。銘入えび図小柄。頭や縁に細工が施され金具揃い。

刀の値段は姿、かたち、刃文、地鉄などの芸術性で決定

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
F 3748	28	忠広	30.3	2.2	2	江戸中	直	2.9	0.8	2.3	0.6	576	栃木40567	昭53

なぎなた。さび、刃こぼれなし。小糠肌に柾がかる。直刃。両面朱漆塗棒樋掻き流しに添樋。銅ハバキ。茎から切先まで 70.5cm。白鞘全長 101cm。「近江大掾藤原忠広」。薙刀の後に槍が誕生した。

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
F 3752	10	無銘	19.8	0.0	0	室町末	直	2.1	0.9	1.7	0.6	201	東京296408	平19

三角山槍。鍛割れ有。直刃文。茎より切先まで 38.5cm。裏、朱漆塗樋 8.5cm。黒色岩肌鞘 28.5cm。柄なし。戦国時代の主な武器は日本刀ではなく槍だった。

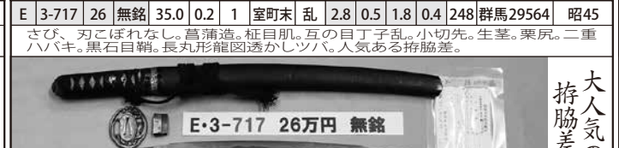
槍とは長い柄の先に鋭利な刃物を着装した道具

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
F 3778	13	無銘	12.9	—	1	室町末	直	1.6	1.0	0.8	0.4	110	東京184820	昭49

三角槍。さび、刃こぼれなし。板目肌。直刃。茎から切先まで 25cm。研ぎ立てのように美しい。白鞘全長 62.2cm。作り立てのような白鞘。

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
E 3-717	26	無銘	35.0	0.2	1	室町末	乱	2.8	0.5	1.8	0.4	248	群馬29564	昭45

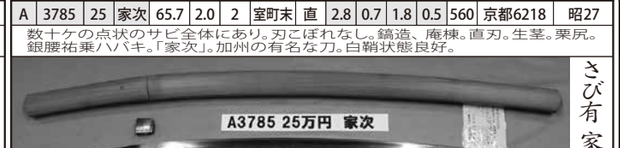
さび、刃こぼれなし。蒲蒲造。柾目肌。互の目丁子乱れ。小切先。生茎。栗尻。二重ハバキ。黒石目鞘。長丸形鎧図透かしツバ。人気ある拵脇差。



大人気の拵脇差

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
A 3785	25	家次	65.7	2.0	2	室町末	直	2.8	0.7	1.8	0.5	560	京都6218	昭27

数十ケの点状のサビ全体にあり。刃こぼれなし。鎬造、庵棟。直刃。生茎。栗尻。銀腰祐乗ハバキ。「家次」。加州の有名な刀。白鞘状態良好。



さび有 家次

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
F 3840	12	無銘	20.7	0.0	1	室町中	乱	1.8	0.9	1.5	0.5	229	埼玉22425	昭40

山三角形槍。直刃に乱れ交じる。茎より切先まで 51.7cm。裏、平造に棒樋 9cm。白鞘全長 84.5cm。

表 裏 棒樋

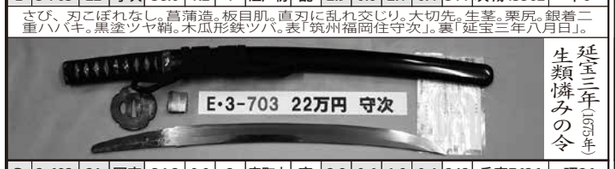
刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
D 3925	16	宗次	38.0	1.2	1	江戸初	乱	2.9	0.6	2.1	0.4	311	茨城43562	平6

さび、刃こぼれなし。蒼蒲造。板目肌。直刃に乱れ交じり。大切先。生茎。栗尻。銀着二重ハバキ。黒塗ツヤ鞘。木瓜形鉄ツバ。表「筑州福岡住守次」。裏「延宝三年八月日」。

宗次

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
E 3-703	22	守次	38.0	1.2	1	江戸初	乱	2.9	0.6	2.1	0.4	311	茨城43562	平6

さび、刃こぼれなし。蒼蒲造。板目肌。直刃に乱れ交じり。大切先。生茎。栗尻。銀着二重ハバキ。黒塗ツヤ鞘。木瓜形鉄ツバ。表「筑州福岡住守次」。裏「延宝三年八月日」。



延宝三年(1675年) 生類憐みの令

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
D 3-693	31	国宗	34.2	0.0	2	室町末	直	2.8	0.6	1.9	0.4	242	兵庫7636	昭26

さび、刃こぼれなし。平造。板目肌。直刃。表、三分の一棒樋丸留めに添樋。裏、全体に棒樋丸留めに添樋。「国宗」。室町末期の備前国（岡山）の有名な刀匠。

国宗

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
F 3930	50	正宗	30.0	0.3	1	室町初	乱	2.6	0.4	1.7	0.3	162	佐賀730	昭26

さび、刃こぼれなし。平造。板目肌。直刃から大互の目交じる。生茎。栗尻。金色と銀色二重ハバキ。きれいな青貝散合口拵。「正宗」。正宗十哲（十人の弟子）のひとりか？相州刀？

相州刀 正宗

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
F 3-444	46	正光	19.4	0.0	2	江戸末	直	2.4	0.7	1.5	0.4	137	大阪100263	昭61

さび、刃こぼれなし。平造、庵棟。板目肌詰む。直刃。生茎。栗尻。両面護摩箸。銅ハバキ。もみじ浮いた青貝散しに 1/3 刻み入鞘。べっ甲の鯉口、栗型、頭。「連慶正光作」。

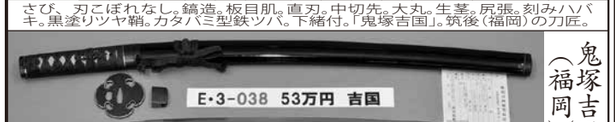
格調高い拵

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
F 2-524	55	無銘	23.6	0.0	1	昭和	直	1.91	0.46	1.19	0.20	80	東京291165	平16

さび、刃こぼれなし。梨子地肌。直刃。鵜の首造。小丸。生茎。栗尻。海軍文官用短剣。棒樋入。無地肌（変化の無い鏡の如き肌目）。数少なく希少なり。

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
E 3-038	53	吉国	53.1	1.1	1	江戸初	直	3.1	0.9	2.0	0.8	556	東京314688	平27

さび、刃こぼれなし。鎬造。板目肌。直刃。中切先。大丸。生茎。尻張。刻みハバキ。黒塗りツヤ鞘。カタハミ型鉄ツバ。下緒付。「鬼塚吉国」。筑後（福岡）の刀匠。



鬼塚吉国（福岡）

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
A 3-434	66	国重	70.9	1.4	1	江戸初	乱	2.9	0.8	1.9	0.4	708	千葉9077	昭27

さび、刃こぼれなし。板目肌。どうらん風互の目。生茎。栗尻。金色二重ハバキ。「伊興入道国重」。寒山師の鞘書。鮮明な三ツ頭、珍しい刃文。きれいな刀身。

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
F 1-445	79	巻張	—	—	—	江戸初	—	—	—	—	—	—	香川14911	昭43

火縄式銃の本場摂州（大阪堺周辺）の名工芝辻利右ヱ門作の逸品、全長 136.8cm 銃身長 110.6cm 銃身に銀象嵌。

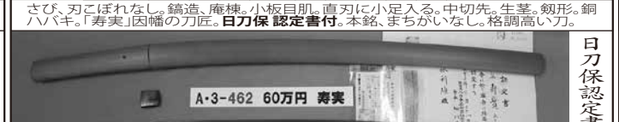
刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
B 2-952	149	盛家	68.8	1.4	2	江戸中	乱	2.9	0.9	1.6	0.5	612	東京191437	昭50

さび、刃こぼれなし。板目肌。互の目。生茎。栗尻。金銀二重ハバキ。石目太刀鞘。「高田住盛家」。白鞘状態良。ほぼ完璧な太刀拵え。

盛家

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
A 3-462	60	寿実	65.2	1.4	1	室町末	直	3.0	0.7	2.0	0.6	688	東京131368	昭41

さび、刃こぼれなし。鎬造、庵棟。小板目肌。直刃に小足入る。中切先。生茎。剱形。銅ハバキ。「寿実」因幡の刀匠。**日刀保 認定書付**。本銘、まちがいなし。格調高い刀。



日刀保認定書付

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
E 3740	74	無銘	44.8	1.0	3	室町末	乱	2.6	0.6	2.0	0.4	355	岡山34728	昭34

さび、刃こぼれなし。板目詰んで杢交じり。尖り互の目。生茎。栗尻。銀二重ハバキ。梅図の小柄、こうがい。黒角笛変わり鞘。金象嵌入り丸形透かしツバ。B3741と大小揃い。

大小揃研立

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
B 3-128	91	清光	69.9	1.8	1	江戸初	乱	3.0	0.9	1.8	0.5	766	石川6518	昭31

さび、刃こぼれなし。鎬造。板目肌。湾れ乱れ。生茎。栗尻。金色ハバキ。丸透かしツバ。黒ツヤ鞘。白鞘付。「清光」刀剣女子のヒーロー。加州刀。

加州刀

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
B 3-499	48	義明	64.1	1.9	1	昭和	乱	3.1	0.8	1.9	0.5	746	東京133243	昭41

さび、刃こぼれなし。無地肌。直刃に湾れ交じる。小切先。大丸。生茎。栗尻。左上がりヤスリ目。銀ハバキ。きれいな黒塗ツヤ鞘。丸形透かしツバ。下緒付。「三品義明」。濃州（岐阜）。

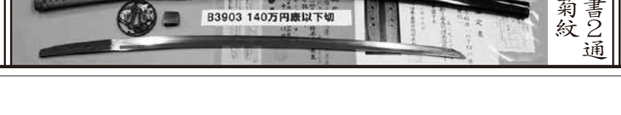
昭和

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
A 3-440	57	國房	68.5	2.3	1	室町中	乱	2.8	0.7	1.6	0.4	604	奈良25920	平29

さび、刃こぼれなし。板目詰んで杢がかる。湾れに互の目掛かり深く沸れかかる。小切先。大丸。生茎。栗尻。金着せハバキ。「宇多國房」の鞘書き。

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
B 3-507	57	兼常	66.0	1.6	2	昭和	乱	3.1	0.8	2.0	0.5	780	岐阜73138	平12

さび、刃こぼれなし。板目詰んで無地肌。互の目連なり飛び焼き交じる。中切先。小丸。生茎。黒塗り地に朱の線。「濃州住兼常鍛」。「昭和十八年三月吉日」。



拵え美

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
B 3-178	53	祐国	28.6	0.0	2	昭和	乱	2.8	0.5	1.6	0.3	310	東京265387	令4

さび、刃こぼれなし。鎬造、庵棟。板目に杢目交じる。互の目乱れ続く。小切先。生茎。栗尻。両面棒樋掻き流し。銅ハバキ。「兼則作」。関ヶ原の役で活躍か？

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
D 3886	19	兼則	44.2	1.2	2	室町末	乱	2.8	0.5	1.6	0.3	310	東京265387	令4

さび、刃こぼれなし。鎬造、庵棟。板目に杢目交じる。互の目乱れ続く。小切先。生茎。栗尻。両面棒樋掻き流し。銅ハバキ。「兼則作」。関ヶ原の役で活躍か？

兼則

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
E 3810	36	助廣	40.0	0.6	1	江戸初	乱	2.8	0.7	1.6	0.5	376	愛知71273	平19

B3811 と大小セット。大小セットは刀匠が別人である場合多し。本品は刀匠が同一、刃文、地鉄などほぼ同様で貴重品。大小セットで 119 万円。別売り不可。

大小揃の刀匠 助廣は貴重 B3811と大小揃

| 刀番 | 万円 | 銘 | 刀身cm | 反り | 目釘 | 時代